

## 令和4年度 第1回 校内コンプライアンス委員会

1 期日 令和4年5月27日（金）午前10時45分から11時00分まで

2 場所 静岡県立藤枝特別支援学校 多目的学習室

### 3 参加者

#### (1) 学校運営協議会委員

大橋 妙子 氏（空と大地と 理事長）

臼井 郁夫 氏（大洲第3自治会長）

齋藤 剛 氏（静岡福祉大学子ども学部子ども学科教授）

安本 圭佑 氏（しずてつストア人事部採用教育課長）

杉村 友久 氏（藤枝市健康福祉部障害福祉課長）

市川 滋久 氏（藤枝順心高等学校教頭）

小村 博昭 氏（藤枝特別支援学校 PTA 会長）

#### (2) 本校職員

校長（山田伸代） 副校長（男城幸枝） 教頭（大橋幸彦）

事務長（新沢健一） 小学部主事（中村光宏） 中学部主事（小川陽子）

高等部主事（中村研司） 肢体学級統括主任（齋藤雅行）

訪問教育主任（阿部理抄） 教務主任（鈴木裕）

安全衛生管理者（小島喜久子）

### 4 内容

#### (1) 令和4年度不祥事根絶に向けた取組計画について

【副校長】：信頼される学校、安全で安心な学校、そして教職員・子供達が元気であるために、不祥事根絶計画があります。今年度は、4月の段階でグループ研修を始めています。「より良い関わりをするために学校として、学年として何が出来るか」「個人としてどんなことに注意をしたらよいか」といった内容で研修を行いました。

子供達にとってのいじめアンケートを取っています。人権アンケートでは、互いに確認し合う機会を年間2回設けています。子供達のいじめアンケートの中でも職員の指導の在り方、子供同士の関わり方についても指導や反省をしながら進めているところです。また、子供達の人権意識の向上も進めているところです。本校の教職員においては、「子供も大人も、心も体も元気に」ということで取組計画の通りに進めていきます。

(2) 令和4年度交通安全促進会の取組計画について

【副校長】：法律が変わりまして、アルコールチェックを行うことになりました。教職員一人一人が意識の向上を図るために、ミドルリーダーを活用して管理職だけでなく学年主任も含めてみんなで交通安全を考えていこうという取組を考えています。

これまでの説明の中で、御質問がありましたらお願いします。

(3) 学校運営協議会委員からの意見

【委員】：ハラスメント研修とはどのような内容のものですか？

【副校長】：ハラスメントの定義について、皆さんに周知しています。先程ミドルリーダーを中心にとということをお伝えしましたが、学年で研修をしていて、ハラスメントとは互いに言葉掛けの部分、接し方の部分で嫌な思いをしないようにするためにどんな関わり方が良いかなというところの研修をしました。例えば、小さなことでもほうれんそう（報告連絡相談）・相手を尊重し、無理をしないさせない・肯定的な関わりをするといった具体的な方法が先生方からでてきています。

【安本氏】：弊社ではパワハラ・セクハラ・職場環境についてDVD視聴研修を年2回行っています。また、管理職向けの研修も行っております。

5 校長挨拶

素敵な皆様にお集まりいただきまして、お話を伺う中で改めて学校ができること、すべきこと、そして、これから皆様と一緒にしたいことがいっぱい思い浮かべてワクワクしています。以前は、学校に意見をいただくというときに説明をする責任があり、かまえている様子があったかもしれません。今日は、共にというところを更に強く感じられて、これから一緒に学校を良くする・地域を良くするというについてとてもワクワクする気持ちになりました。どうぞ地域と共にある学校づくりということで、お力を借りてまいりたいと思いますので、よろしく願いいたします。

本日はありがとうございました。